

# クリアパルスによる ネコカリシウイルス殺菌試験 (ノロウイルス代替)

実施時期:2011年11月

試験・評価:(財)北里環境科学センター

照射回数 照射距離5cm	時間(秒)	ウイルス感染価 (TCID <sub>50</sub> /ml)	対数減少値 (log <sub>10</sub> )
280回照射	5	<6.3E+00	>6.6
560回照射	10	<6.3E+00	>6.6
1120回照射	20	<6.3E+00	>6.6
照射なし(コントロール)		2.50E+07	-

1回の照射時間:約1/30,000秒

感染価単位:TCID<sub>50</sub>/mL  
検出限界値:6.3TCID<sub>50</sub>/mL

試験機関:財団法人北里環境科学センター

試験材料:ネコカリシウイルス (*Feline calicivirus* F-9 株、ノロウイルス代替)

試験方法:直径6cmの培養シャーレにウイルス液1mLを滴下、直径約4cmの円径に塗布し、照射距離50mmで照射時間を変えて殺菌試験をおこなった。

試験結果:初期ウイルス感染価 $2.5 \times 10^7$ TCID<sub>50</sub>/mLのネコカリシウイルス液に対しクリアパルスを照射した場合、照射時間のもっとも短い5秒間(照射回数280回)でウイルス感染価は検出限界値以下となり、初期値から6.6log<sub>10</sub>(99.9999%)以上減少した。

